

平成30年11月30日

中村河川国道事務所

かたさか

【速報】国道56号 片坂バイパス

開通1週間後の交通状況について

11月17日(土)に開通した国道56号 片坂バイパス (四万十町西しまんとちょう にし IC～黒潮拳ノ川IC間、延長6.1km) の開通1週間後の交通状況をお知らせします。

【速報】開通後の3連休、

昨年より多くの方が幡多地域を訪れました。

資料-1

- **3連休期の交通量**は、片坂バイパスの**開通後**、前年同期に対し**約2割増加**。
- 国道56号の**沿線施設では利用者が最大で約7割増加**。

【速報】国道56号 片坂バイパス開通1週間後の交通状況

資料-2

- 片坂バイパス開通後の幡多地域との**交通量(平日)**は、**約1割増加し約7,600台/日**。
- 信頼性の高い**片坂バイパスが約9割**(約6,500台/日)を分担

※今後も引き続き調査を行い、効果を検証して行きます。

本施策は、四国圏広域地方計画「No.1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への『支国』防災力向上プロジェクト」及び「No.5 地域の自立的・持続的発展に向けた『資国』産業競争力強化プロジェクト」等の取組に該当します。

国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所 (TEL: 0880-34-7301代表)

副所長(道路) 江川 昌克 (えがわ まさかつ) 内線205

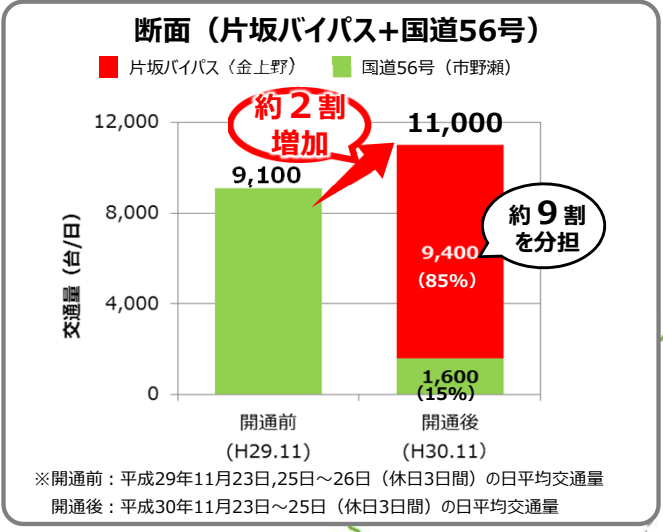
◎調査課長 小竹 良 (こたけ りょう) 内線451

<◎: 主たる問合せ先>

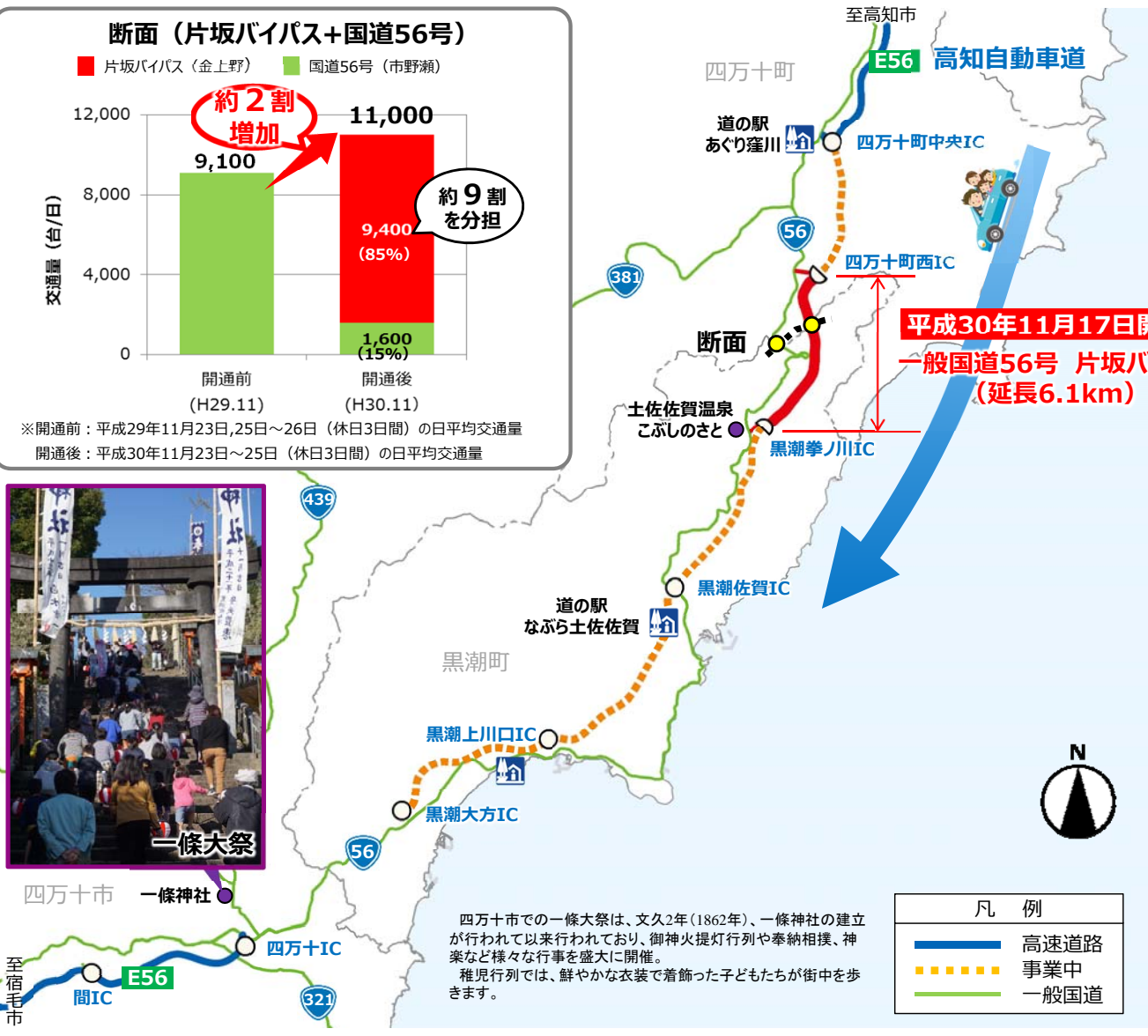
【速報】開通後の3連休、昨年より多くの方が幡多地域を訪れました。

- 3連休期の交通量は、**片坂バイパスの開通後、前年同期に対し約2割増加。**
- 国道56号の**沿線施設では利用者が最大で約7割増加。**

■ 交通量の変化 (休日)



四万十市 一條神社 一條大祭

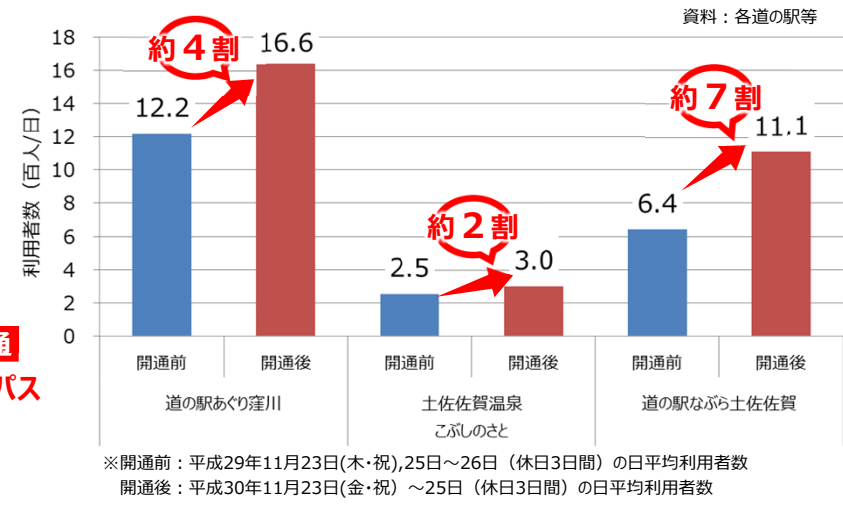


四万十市での一條大祭は、文久2年(1862年)、一條神社の建立が行われて以来行われており、御神火提灯行列や奉納相撲、神楽など様々な行事を盛大に開催。
稚児行列では、鮮やかな衣装で着飾った子どもたちが街中を歩きます。

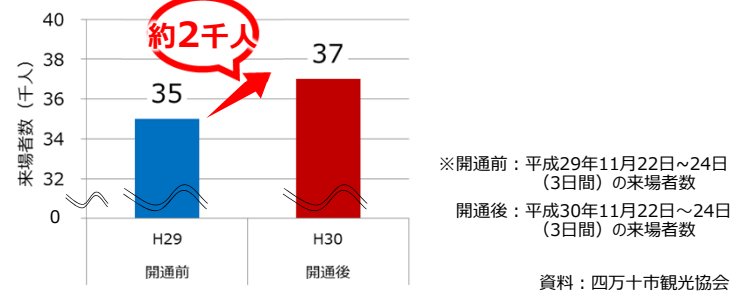
凡 例	
	高速道路
	事業中
	一般国道

※この地図は、国土交通省国土政策局「国土数値情報」を基に編集・加工したものである。

■ 道の駅等利用者数の変化(休日)



■ 一條大祭 (11/22～24) の来場者数の変化



■ 観光関係者の声

- 片坂バイパスの開通により、**温泉やレストランの利用者が増えました。**（土佐佐賀温泉こぶしのさと）
- 一條大祭の来場者が増えた要因として、**片坂バイパスの開通の影響もあった**と想像されます。（四万十市観光協会）

【速報】国道56号 片坂バイパス開通1週間後の交通状況

資料-2

- 片坂バイパス開通後の幡多地域との交通量(平日)は、**約1割増加し約7,600台/日**。
- そのうち、**信頼性の高い片坂バイパスが約9割**(約6,500台/日)を分担。



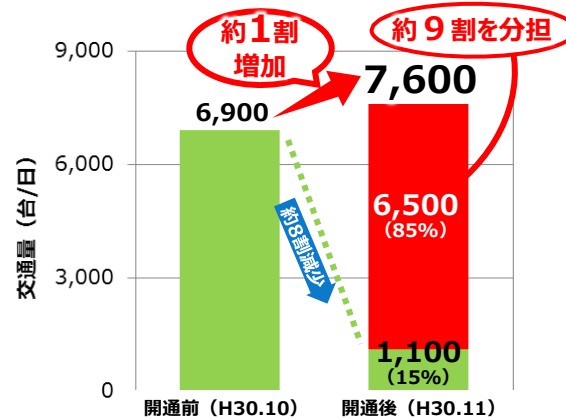
**平成30年11月17日開通
一般国道56号 片坂バイパス
(延長6.1km)**

凡例	
	高速道路
	事業中
	一般国道
	交通量計測箇所

※この地図は、国土交通省国土政策局「国土数値情報」を基に編集・加工したものである。

交通量の変化(平日)

断面(片坂バイパス+国道56号)



※常時観測装置(トラフィックカウンター)による交通量集計値
 開通前:平成30年10月1日~31日(土日祝を除く)の日平均交通量
 開通後:平成30年11月19日(月)~21日(水)の日平均交通量

交通の難所「片坂」

片坂バイパスに並行する交通の難所「片坂」は、急カーブ・急勾配が連続し、それに起因する重大事故が多く発生していました。

